

かんぜい おうめ

発行：青梅間税会 事務局・羽村市羽西 1-6-27 幸邦内
 ☎ 042-513-4170 FAX42-513-4180 email kannzeiome@yahoo.co.jp

消費税などの啓発・広報活動を推進



第58回青梅間税会通常総会

「正しく収め正しく使う」認識大切
 3年ぶりに総会を開催

第58回通常総会であいさつする田村会長

青梅間税会は5月18日、羽村市生涯学習センターゆとりぎで第58回通常総会を開きました。令和4年度の事業計画などを全会一致で承認したほか、常任理事と理事など役員の一部改選を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響で通常総会は令和2年度、令和3年度が中止となり、3年ぶりの開催になりました。当日は委任状を含め131会員が出席しました。関連記事4、6ページ。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の落ち着きを見て、税制や執行に関する講演会への参加、税を考える週間への参加、「税の標語」の募集活動などを通し、消費税などに関する啓発・広報活動などの推進を行っていくことや活動を円滑に進めるために会員増強に取り組むことなどを確認しました。

田村実会長はあいさつで、「世の中を良くするための税金。正しく収め、正しく使う」との認識を多くの人に持ってもらうことがますます大切な時代となっております。間税会はそのために活動してまいります」と力強く呼びかけました。

青梅税務署の庵原哲也署長が来賓代表であいさつし、税の標語の募集で多くの応募を集めた青梅間税会の努力を称え、「今後も消費税推進団体として租税の啓発、広報、教育への取り組みに理解と協力を願いたい」と呼びかけました。

消費税を中心とする間接税制度の確立を

土木工事の請負 建設工事の請負

T 株式会社 **手塚組**

〒198-0023 青梅市今井2-1052 ☎0428-32-3066

会長あいさつ



田村実会長
(有)幸邦

世の中を良くするための税金 若い人にも積極的な参加を

会員の皆さまには益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素から皆さまには青梅間税会の運営に格別のご支援、ご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。また、青梅税務署の庵原哲也署長をはじめ署幹部の皆さまには多岐にわたるご指導をいただいておりますことを改めて厚く御礼申し上げます。

現在、世界は足掛け3年にわたるコロナ禍で苦難との戦いが続いており

ます。それでもワクチン接種や自然感染による集団免疫力の広がりのほか、治療法、治療薬の進展で、欧米を中心にマスク着用や行動の規制が撤廃に向かうなど収束への兆しが見え、日本では3年ぶりに行動規制のないゴールデンウィークを過ごすことができました。

一方、2月のロシアのウクライナ侵攻は世界に衝撃を与え、戦禍は拡大を続けています。原油や穀物価格の高騰など各国に急激なインフレをもたらし、経済の先行きにも不透明感をもたらしています。

早期のコロナ収束とウクライナ

に1日も早い平和が訪れることを願わずにいられません。政府の確な経済対策と安全保障政策、そして平和外交に強く期待するものです。

さて、青梅間税会は、税収の根幹をなす消費税の知識の普及、納税意識の高揚を図るための活動を積極的に行っております。コロナの沈静化がある程度見通せる今年度は、細心の注意を払いながらも積極的な活動を展開していきたいと考えておりますので、引き続きご指導・ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

3年ぶりの開催となった5月18日の第58回通常総会では、税の標語の募集活動など令和3年度の活動報告ならびに令和4年度の活動計画を全会一致でご承認いただきました。

「世の中を良くするための税金。正しく収め、正しく使う」との認識を多くの人に持つてもらおうといたします。間税会はそのために活動してまいります。若い世代にも積極的に参加していただけるようお願いを申し上げます。

最後に、会員各位のご繁栄とご健勝をご祈念申し上げ、あいさつとさせていただきます。



田中利明副会長
秋川農協本部



塩野謙二副会長
青梅信用金庫



新井敏行副会長
(有)山源産業



小作和浩副会長
(有)沖商事

令和4年度 役員の紹介

消費税を中心とする間接税制度の確立を

羽村市・瑞穂町指定金融機関



JAにしたま

本店 小作支店 福生支店
瑞穂支店 元狭山支店 葬祭センター

多摩地域で事業を営む皆さまに

提携事業所※
従業員さま向け **専用ローン**

※たましん従業員サポート制度「Life&Work」にご登録されている事業所が対象です。

- マイカーや教育等、ライフイベントに関する資金使途に対応
- WEBによる仮審査も可能

多摩信用金庫 <https://www.tamashin.jp>
詳しくはお近くのたましんに

福利厚生の充実




インボイス制度開始に向けた準備作業をスムーズに

青梅税務署長の庵原でございませう。青梅間税会皆さまに謹んでご挨拶申し上げます。

田村会長をはじめ、青梅間税会の役員並びに会員の皆さま方には、平素より税務行政の円滑な運営に対しまして、深いご理解と多大なるご協力を賜っておりまして、誠に厚く御礼申し上げます。

昨年度の青梅間税会の活動につきまして、「税の標語」の募集活動に、より積極的に取り組まれ、令和3年度は令和2

年度に比べ1000点以上も多い2313点の作品数の応募を受けられました。

応募された作品はどれも「税」を身近に感じられる素晴らしいものばかりであり、子供たちが税について考える非常に良い機会になったと思います。

今後とも消費税推進団体として租税の啓発、広報、教育への取り組みにご理解とご協力を賜りたく存じます。

さて、令和5年10月から実施されます「適格請求書等保存方式」、いわゆる消費税のインボイス制度に関する適格請求書発行事業者の登録申請が令和



庵原哲也署長
青梅税務署

3年10月1日から始まりました。

事業者の方が令和5年10月の制度開始の時からインボイスを交付するためには、原則、令和5年3月31日までに登録申請手続きをする必要があります。

令和5年3月に近づくにつれて登録申請が増加し、通知まで時間を要することが想定されますので、インボイス制度開始に向けた準備作業をスムーズに進めていただくためにも、登録を予定されている青梅間税会の皆さまにおかれましては、早めにご対応いただき、申請手続は「Q」の御利用を是非お願い致します。

私どももいたしましても、事業者の皆様に制度の内容を十分にご理解いただき、準備を円滑に進めていただくために、間税会の皆様との連携協調を図りながら制度の周知・広報等に取り組んでいく所存でございますので、間税会の会員の皆様及びお取引先等への制度周知にご支援、ご協力をお願い致します。

結びに当たり、青梅間税会の益々のご発展と、会員の皆さま方のご健勝とご事業のご繁栄を祈念申し上げます。

令和5年3月に近づくにつれて登録申請が増加し、通知まで時間を要することが想定されますので、インボイス制度開始に向けた準備作業をスムーズに進めていただくためにも、登録を予定されている青梅間税会の皆さまにおかれましては、早めにご対応いただき、申請手続は「Q」の御利用を是非お願い致します。

結びに当たり、青梅間税会の益々のご発展と、会員の皆さま方のご健勝とご事業のご繁栄を祈念申し上げます。



渡邊喜助副会長
ワタヤ商事(株)



小野崇夫副会長
(医) 仁成会高木病院



大和田龍之助副会長
(株)オオワダ



伏見博志副会長
西東京ケアセンター



柴崎記賢副会長
(株)西多摩新聞社

消費税を中心とする間接税制度の確立を

雑貨・ギフト CottonClub

コットンクラブ

〒205-0002 東京都羽村市栄町1丁目12-4
TEL 042-579-1068 営業日 月曜日～土曜日
Open 10:30 - Close 18:00

不動産全般

有限会社 幸 邦

代表取締役 田村 実
羽村市羽西 1-6-27
TEL042 - 555 - 7901 Fax042 - 555 - 7902

令和3年度事業報告

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

税の大切さを知っても らう活動しっかち実施

「税の標語」募集 2313点と大幅増



コロナ禍の困難な中、理事会は3回開催されました

令和3年度は前年に引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、思うように事業が実施できませんでしたが、それでも感染症対策に努め、税の大切さを知ってもらうため行わなければならない活動をしっかち実施してきました。

4月は臨時役員会を開き、中止となった通常総会の議案書案を審議（事業・決算・予算・役員）し、承認しました。理事会を計3回、臨時役員会を2回開催し、組織の拡大と強化、青年部・女性部の育成強化、会の財源の確保など方向性を検討、確認しました。

産業祭への出展活動や確定申告期の広報車運行は引き続き中止に

消費税等に関する啓蒙と宣伝活動として、税を考える週間「税の標語」の募集活動を行い、2169人から2313点の応募をいただき、青梅税務署署長賞など入賞作品を選出しました。入賞作品は11月の「税を考える週間 書道展」に合わせ展示しました（記事5ページ）。

また、9月にはゴルフコンペを狭山ゴルフクラブで行い、32人が参加し、参加者相互の理解と親睦を深めました（記事7ページ）。

青梅税務署の納税表彰は、田村実会長が東京国税局長表彰、小作和浩副会長が青梅署長表彰、井草誠青年部長が青梅署長感謝状を受賞しました（記事5ページ）。

残念ながら青梅産業観光まつりやあきる野産業祭で間接税について広報する出展事業や確定申告期の広報車の運行、会員参加の研修会はいずれも中止になりました。



消費税を中心とする間接税制度の確立を

東京都 青梅市 仁成会 **高木病院**
 電話 (代) 0428-31-5255 夜間 0428-31-5306 fax0428-31-0922

東京都指定二次救急医療機関
<http://www.takagi-hp.or.jp>

株式会社オオワダ
 会長 大和田 龍之助
 (青梅間税会 副会長)

〒205-0023
 東京都羽村市神明台 2-8-16
 電話 042-578-1663
 Fax 042-578-1673

株式会社 オオワダ



展示作品を前に消費税の大切さを伝える
田村会長（左）と新井副会長

NO、脱税 みんなで創る安心な国」▼青梅間税会長賞Ⅱ加藤陽裕（福生市立福生四小6年）「消費税 日本助ける ナンバー1」▼青梅間税会青年部長賞Ⅱ杉森天音（羽村市立羽村二中2年）「納税で誰かに広がる 笑顔の輪 めぐりめぐって あなたのなかに」。

「消費税 だれもができる第一歩 ぼくもわたしも納税者」

「税の標語」の優秀作品展示会

青梅間税会が主催する「税の標語」の優秀作品展示会が令和3年11月12日から3日間、イオンモール日の出イオンホールで開催され、応募2313点から選ばれた入賞作品30点が展示されました。訪れた人たちは「なるほど」とうなずきながら、税への関心を高めていました。展示は前年に次いで西多摩地区小学生「税を考える週間」書道展に合わせ展示されました。

このほかの主な入賞作品は次の通りです。敬称略

▼全国間税会総連合会入選Ⅱ湯本美羽（瑞穂町立五小6年）「調べて知ろう税のこと しっかり納めて明るい社会」▼東京国税局間税会連合会入選Ⅱ関田優月（福生市立福生一中2年）「Yes、納税

羽村市立富士見5年の小松凜士さんの「消費税 だれもができる第一歩 ぼくもわたしも納税者」が青梅税務署長賞を射止めました。次代を担う子どもらしい表現で消費税の役割を伝えています。

東京国税局長表彰に田村会長



納税表彰を受けた小作副会長、田村会長、井草青年部長（左から）。左から2人目は庵原青梅税務署長

納税表彰 納税協力、租税教育などに功労

「税を考える週間」（令和3年11月11日～17日）に合わせ、青梅税務署（庵原哲也署長）は、青梅市東青梅の同署で納税協力、租税教育などの功労者に表彰状を贈りました。

表彰者は12人で、青梅間税会からは田村実会長が東京国税局長表彰、小作和浩副会長が青梅署長表彰、井草誠青年部長が青梅署長感謝状を受けました。このうち田村会長は、青梅間税会会長として税知識の普及などに

精力的に取り組んできたことなどが高く評価されました。他団体の受賞者は次の皆さんです。敬称略

▼青梅署長表彰Ⅱ青梅法人会副会長・吉岡一三、同理事・酒井透、同常任理事・高野真人、東京小売酒販組合副支部長・塩野恵司▼同感謝状Ⅱ青梅法人会常任理事・小林英雄、同常任理事・栗原宏二、同常任理事・瀬古毅、同理事・井上忠雄、同常任理事・小作敏之。

消費税を中心とする間接税制度の確立を

有限会社山源産業

東京都羽村市川崎3丁目6番11号
☎042-554-3025 Fax042-554-3045

OKI corporation

有限会社 沖商事
代表取締役 小作 和浩

〒205-0001 東京都羽村市小作台5-9-9 ヒルズオザク
☎042-555-9200 fax042-554-0593 E-mail: oki.19861024@gmail.com

ウイズコロナ、新たな日常の中で活動を進めてまいりましょう

令和4年度事業計画

(事業計画令和4年4月1日～令和5年3月31日)

1. 通常総会の開催 (令和4年5月18日水曜日)
2. 役員会 (理事会、正副会長会) の開催 (年6回の予定)
3. 消費税、印紙税等の税法説明会、税務研修会等、諸行事の開催
 - (1) 講演会の開催、他団体の講演会等への参加
 - (2) 印紙税部会との連携と指導
4. 西多摩納税推進協議会との協力・連携
 - (1) 税を考える週間行事への参加、協力 (10月末～11月)
 - (2) 確定申告広報活動の実施 (2月第4週～3月第2週)
5. 全間連 (全国間税会連合会)、局間連 (東京国税局間税会連合会)
 - (1) 西東京間税会連合会との協力・連携
 - (2) 「税の標語」の募集活動 (4月～8月)
6. 会員増強、加入勧奨の促進及び組織の充実と強化
 - (1) 会員相互の親睦と連携
(講演会、見学会、ゴルフコンペ、納涼会等の活動を計画)
 - (2) 「会報」の発行と「ホームページ」による、組織の活性化
 - (3) 青年部の活動協力と支援
 - (4) 青梅市産業祭、あきる野市産業祭

※上記の事業計画は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止または延期になる場合がありますのでご了承下さい。

青梅間税会とは



青梅間税会は、「消費税 活かすみんなの 間税会」をキャッチフレーズに、消費税を中心とした間接税の納税者と間税会活動に賛同していただける方々で組織する団体で、円滑な税務運営に協力しています。

これからますます重要になっていく消費税が、国民の皆さまに理解され、より安定した税制として定着するよう、税の啓発・広報活動や税制改善意見の具申などを行っています。

消費税を中心とする間接税制度の確立を

医療法人社団則樹会
ひらいデンタルパートナーズ
HIRAI DENTAL PARTNERS

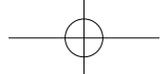
診療時間 月 火 水 木 金 土 日・祝
9:30～13:00 ○ ○ ○ ○ ○ ○ /
14:30～19:00 ○ ○ ○ ○ ○ ☆ /
休診日：日曜・祝日 ☆土曜午後は18:00まで

歯科・小児歯科・矯正歯科
歯科口腔外科
<https://www.hirai-dp.com/>
キッズルーム
を完備

羽村市神明台 1-22-1 ☎042-533-5157 P有

羽村ドーム

バッティングスタジアム
☎042 - 555 - 8004



和やかな雰囲気です睦を深めました

和やかな雰囲気です睦を深めました

大和田龍之助大会実行委員長は「多くの参加者があり明るいコンペになった。青年部をはじめ皆さんに大会を盛り上げてもらい感謝している」と話しました。

福田大介さんがネット69（グロス81）で優勝。75のベストグロスで回った小野修さんがネット71・4で準優勝しました。3位は同71・8（グロス79）で岩本茂正さん、4位は同72・6（同93）で指田勇さん、5位は同72・6（同99）で宗像大介さん、6位は同73・4（83）で中野明夫さんでした。

親睦のゴルフコンペ

福田大介さんが優勝

32人が参加、親睦深める

ゴルフコンペが令和3年9月16日、狭山ゴルフクラブで開かれました。32人が参加。新ペリア方式で行われ、18ホールで打数を競いました。

参加者は前年の20人を大きく上回り、感染症対策を徹底し、プレーを通し親睦を深めました。グリーン上では「ナイス・パット」「惜しい」などと互いに声を掛け合いながらプレーを楽しみました。

HPをリニューアル

青梅間税会のホームページを4月からリニューアルしました。タイトル写真を羽村市の根からみ前チュールリッブ畑に変更し、明るくしたほか、活動報告を随時更新してまいります。また、新たに「会員紹介 皆さんを訪ねて」のコーナーを設け、取材、掲載をしていきます。堅苦しいものにならず、親しみやすいものにしたいと考えています。会員の皆さまからの情報提供をお待ちしています。ご連絡は090(8460)9688岡村まで。

会員紹介コーナーを新設

新たに「会員紹介 皆さんを訪ねて」のコーナーを設け、取材、掲載をしていきます。堅苦しいものにならず、親しみやすいものにしたいと考えています。会員の皆さまからの情報提供をお待ちしています。ご連絡は090(8460)9688岡村まで。



お見送りは好きな場所で、好きな人と

訪問ペット火葬

わんちゃん ねこちゃん 小動物のお見送りを心を込めてサポート致します

トワペット 検索

お見送り用「箱」バスケットお届け!

042-532-0888

まずはお電話でお問い合わせを……受付時間 8:00~20:00

国の助成金を活用してますか？

雇用保険に加入さえしていれば、規模にかかわらず返済不要の助成金が申請可能です。相談無料・着手金0・前金なし（安心してご相談ください）

金野社会保険労務士事務所

☎042-595-8050 Fax042-524-2870

消費税を中心とする間接税制度の確立を

東京25区管内の政治・行政、経済、社会、トピックス
毎週土曜日配信。タブロイド判をPDFで

society&business Tokyo25 Journal

25 journal

090 - 8460 - 9688
okamura.nobuyoshi@gmail.com

アパートの事は何でもご相談ください！

(有)沖屋

羽村市五ノ神1丁目3番地13
☎042-554-5948

輸出・国内梱包・運送

多摩包装工業 (株)

東京都羽村市緑ヶ丘5丁目10-5
☎042-555-1177

西多摩散策

ご当地ソングを訪ねて

「湖底の故郷」は全国的にヒット
小河内ダムに沈む村をうたう

ご当地ソングは、タイトルや歌詞に地名や町名をはじめ、地元風習、文化、風景などを織り込むことで、地元色を濃く出した楽曲です。布施明さんの「霧の摩周湖」は道東に観光ブームを巻き起こし、美川憲一さんの「柳ヶ瀬ブルース」は地方の歓楽街を全国区に押し上げました。それでは西多摩のご当地ソングを訪ねてみましょう。

歌の作詞者、作曲者には楽曲が使用されることに著作権使用料が入ります。俗に印税と言われるもので、印税にも10%の消費税がかかります。楽曲が使用されるとJASRACなどの著作権管理団体に売上の6%が支払われます。この支払額が、音楽出版社、作詞家、作曲家に取り分に応じて再分配されるのが印税です。

奥多摩湖バス停近くにある赤い大きな石。表には「湖底の故郷」の歌詞が刻まれていまして写真。

夕日は赤し 身は悲し 涙は熱く ほほぬらす さらば湖底の わが村よ 幼き夢の ゆりかごよ (1番)

作詞、島田馨也、作曲、鈴木武男で、小河内ダムに沈む村をモチーフに1937年に発売され、国民的歌手の東海林太郎が歌唱し、話題になりました。そこには故郷を離れた600世帯、3000人の物語があったでしょう。歌碑は1966年に建てられました。



歌はその後、あきる野出身の三田りょう(テイチク)の歌唱で、復刻され歌い継がれています。

2011年に発売されたのが、花田真衣(徳間ジャパン)の「あゝ奥多摩」。

一人降り立つ 青梅駅 レトロな映画の 看板に 何故か涙が こぼれます 吉野街道 梅まつり

あゝ奥多摩 奥多摩は 思い出の町 タイトルは奥多摩でも1番では青梅をうたっていて、青梅と奥多摩のご当地ソングと言えます。発売の際には、青梅市観光協会の定期総会に

花田が顔を出し、生歌を披露。議会、行政、商工の顔役たちが、歌がヒットし、青梅、奥多摩の名が広まれば、と期待を寄せました。

作詞、鈴木紀子、作曲、松原さとし。2人は長山洋子の「捨てられて」の大ヒットで世に出たコンビでした。その松原は名前の通り檜原村の出身。藤あや子、氷川きよし、原田悠里らに楽曲を提供し、第一線で頑張っています。

2020年には保岡直樹の作詞で、ふるさとへの感謝を込め、「檜原忘れ路」を作曲。ご当地ソングの女王と呼ばれる水森かおり(徳間ジャパン)が歌唱しました。

あの日あなたとふたり来た 秋川溪谷沢つたい 小鳥がさえずる 山間の 空に切り立つ神戸岩 今も忘れぬ遠い夏 みどり檜原 風のさと

松原は村にCD150枚を寄贈。村福祉センターであった贈呈式には坂本義次村長をはじめ役場、議会、観光関係者ら30人ほどが出席。観光PRに繋がりたいと期待を寄せました。

檜原村にはこのほか、三橋美智也歌唱の「檜原山唄」やカラオケ愛好家の間で根強く歌われる「檜原情話」があります。「檜原情話」の発売は28年前。作詞、上谷武、作曲、九条遥で、檜原村出身の松初子(センチユリー)が歌唱しました。

多摩の奥地を流れても 命通わす払沢の滝よ 秋になったら赤々と 山の紅葉が紅をさす 影に寄り添う 檜原の郷(2番)

有線で時間をかけて広がりだし、カラオケで歌われるようになりました。

このほか、伊庭末雄歌唱で、羽村の堰をうたった「羽衣の堰」、シンガーソングライターの大滝詠一の「福生ストラット Part 2」、「FUSSA STRUT PART-1」などがあります。(文中敬称略)

NEXT



新たな100年へ
青梅信用金庫

消費税を中心とする間接税制度の確立を

医療法人社団 久遠会 介護老人保健施設 西東京ケアセンター 入所サービス ショートステイ 通所リハビリテーション 〒198-0051 東京都青梅市友田町3丁目136番地1 TEL:0428-25-1171 FAX:0428-25-1172

不動産売買・賃貸・建設・リフォーム・設計監理 地元で愛されて36年 ISO9001 認証取得 一級建築士事務所登録 東京都知事免許(8)第57610号 東京都知事許可(特-29)第106846号 ICS 株式会社 アイ・シー・エス あきる野市野辺 465-1 042-559-3021 (代) http://www.akiruno-ics.co.jp